

科目	現代の国語	学年・類型	1年 普通科	単位数	3
教科書	高等学校 新編 現代の国語 (第一学習社)				
副教材等	なし				
学習目標	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにします。 ・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにします。 ・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養います。 				
観点別 評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもって言葉を効果的に使おうとしている。		
評価方法	各学期末は観点別評価と評点で、学年末は観点別評価と評点及び5段階評定で評価します。観点別評価はA・B・Cの3段階で総合的に評価します。「知識・技能」は定期考査、小テストなど、「思考・判断・表現」は定期考査、レポート、授業中の発表内容など、「主体的に学習に取り組む態度」は提出物や授業態度などを基に評価します。				
	単元	主な学習活動			
一学期	新しい出会い 言葉が開く世界	<ul style="list-style-type: none"> ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握します。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにします。 ・文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容を解釈します。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報の関係を理解します。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明の仕方を工夫します。 ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめます。 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解します。 ・例示などの修辞を理解します。 			
二学期	人間の風景 生活の中の表現	<ul style="list-style-type: none"> ・人生の岐路となった筆者の旅を追体験することにより、世界には様々な出会いがあることを知ります。 ・人生の岐路について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述します。 ・改正前後の法律文を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の文章を関連付けながら理解したことをまとめます。 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方を理解し、活用します。 ・与えられた資料と会話文を関連付けながら、課題に即して必要な情報を読み取り、活用します。 			
三学期	社会と人間 現代と社会	<ul style="list-style-type: none"> ・「弱いロボット」の開発意図を理解し、人との間に生まれた関係性について考えを深めます。 ・本文を読んでロボットと人間との関係性について考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書きます。 ・筆者の仕事観について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述します。 ・話し言葉と書き言葉の特徴を理解します。 ・本文を読んで科学の発展と人間との関わりについて考えを深め、表現を工夫して自分の考えを書きます。 			